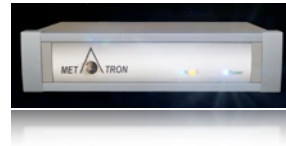






METATRON とは？



METATRONは低周波の音波（1 Hz～9 Hz）で全身を測定し、体内の臓器や組織の状態を6つのマークで表します。その様子を「人体をオーケストラ」に見立てて例えると、脳は指揮者、心臓は第一バイオリン、肝臓はチェロ、腎臓はコントラバス等々・・・これらオーケストラを構成する各々のパートに対して、METATRONのヘッドセットから測定用の音波を発すると、その音波は体内を伝わって、各々のパートに伝わり反射して戻って来ます。その戻ってきた音波の波形が   マークの状態ならばそのパートの状態は良く、レベルが  から  に成る程、調律・調整が必要なことを表しています。このように音波が体内を伝わって、各々のパートに伝わり反射して戻って来るという現象は、「全ての物質は固有の周波数で振動している」とする1975年にドイツ人パウル・シュミットが唱えた「レゾナンス理論」を元に「バイオレゾナンス(生体共鳴)」と言われ、この現象を利用した医療はドイツやロシアで「バイオレゾナンスセラピー」として認知活用されています。しかし日本ではまだ「レゾナンス理論」は未知の部分が多いとしてその科学性は認められていません。従ってMETATRONもドイツやロシアでは医療機器として認められていますが、日本ではまだ認められていません。

